▶ 製品・サービス名称3 Dメディカルリハビリテーションシステム「リハまる」

▶ 製品・サービス概要

VR(Virtual Reality、仮想現実)やMR(Mixed Reality、複合現実)空間でのリハビリテーションを行うソフトウェアおよびシステムを提供。関西医科大学との共同研究を通じて、主に高次脳機能障害(脳卒中、認知症)系の方々の脳にまつわるリハビリテーションをMR機器(マイクロソフト製HoloLenS)を用いて実施している。

日本の医学会からの評価も高く、 2017年度日本リハビリテーション医学会(秋季)で最も優秀な研究成果に送られる「優秀演題賞」を受賞。2018年度同学会でも同じく優秀賞を獲得。 「MR・VR機器1台でリハビリテーションを完結する」をモットーに、無人化・省力化を目指す医療機関、介護施設に向けて展開している。

また海外からの評価も高く、中国深 セン・北京・上海等の展示会に参加す るなどアジア進出も加速させている。

▶ 製品・サービスの特徴

当社のサービスは、主に

- (1) 現場のリハビリテーションの3D化、
- (2) リハビリデータの自動蓄積、分析化、

を大きな特徴としている。

元来のリハビリテーション手法は極めてアナログで、紙と鉛筆を用いた脳トレなど、退屈をきたすものが多かった。 当社は長年蓄積した3D、VRプログラム技術をもとに、二次元リハビリを三次元化し、利用者が自発的に楽しめ、リハビリに取り組める興味深いコンテンツを多数提供している。

また、毎度行われるリハビリテーションは、都度医療従事者が添削していたが、これらも自動集計化、分析化することで医療機関・介護施設の負担を大幅に削減。コンテンツ性とコストパフォーマンス性の両者をより高次なものにする点に「リハまる」の強みがある。





> 会社概要

医療ソフトウェアの研究開発及び運営 大手企業向け基幹システムの構築

【取引先】国公私立大学病院、医療系学術機関、一般病院、三菱商事、パナソニックなど

所在地: 〒530-0001大阪市北区梅田1-1-3-23 F (大阪駅前第3ビル)

Tel: 06-6343-8450

Fax: 06-6343-8460

Email: info@rehamaru.jp

URL : http://www.rehamaru.jp

代表者役職・氏名:代表取締役 杉山崇

担当者部署・役職・氏名:代表取締役 杉山崇

▶ 海外展開

ターゲットとする地域:中国(北京、上海、広東省など)、インド、東南アジア

海外とのビジネス:取引あり

対応可能言語:日本語、中国語、英語

海外連絡先:無